



4月 の研修報告

新年度になり、「もり研」もスタートしました。「もり研」とは「本校の教員研修会」の名称です。教員の授業力向上および改善を目的とし、昨年度より定期的に行っています。現場のニーズに合ったものを提供すべく学習指導部が企画・運営しております。

また、今年度は県の事業として「令和5年度授業改善推進プロジェクト」がスタートすることになっており、このもり研をさらに有意義なものにしていかなければと思っています。

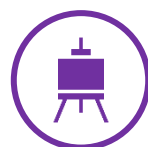


* 4月12日「辞書アプリ DONGRI 活用研修」

講師：イースト株式会社 正木健太郎様

本校では英語・国語の授業で「辞書アプリ」を採用しています。紙の辞書もいいのですが、「辞書アプリ」だからこそできる機能がたくさんあり、生徒の学習に役立っています。タブレットには英語2冊・国語2冊の辞書がインストールされており、言葉を調べた際には、4冊それぞれの辞書の間をスムーズに行き来することができます。そうすることでより深く言葉を学ぶことができます。

アプリの進化は留まらず、つねにバージョンアップをしており、私たちも研修を受け、それについて行くことが求められています。



* 4月12日「ClassiNOTE 活用研修」

講師：Classi株式会社 / school Takt様

授業での「ClassiNOTE」の活用が2年目を迎えます。タブレットを活用し、一斉授業・協働学習・反転授業などさまざまな授業スタイルに対応しております。

このClassiNOTEですが、本県の県立高校で採用しているところはまだ少ないため、今年度本校に異動してきた教員にとっては初めてのものになります。今回は基本操作を中心に研修を企画しました。今後はClassiNOTEを授業のどんな場面で、どう活用していくかについて研修を重ね、教員自らが実践していくことが必要です。



